

# 未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 9月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校  
校長 大久保仁晶  
平成30年 9月 3日発行

## 夏休みの取り組み、そして実りの秋へ

長い夏休みが終わりました。今年は、とても暑い夏でした。元気に過ごせましたか？楽しく過ごせましたか？きちんと取り組むべきことを行えましたか？すでに、ご存知と思いますが、市内の中学校にはこの8月より教室にエアコンが設置されました。小学校は来年の6月稼働を目指して、少しずつ工事が始まっているところです。

この夏休み、鶴嶺小学校では、ラジオ体操と夏休み図書室の取り組みが行われました。ラジオ体操は、推進協の皆さんが中心となって、夏休みの最初と最後の1週間、朝7時から行われました。7月には子ども、保護者合わせて400人、8月は300人程度の参加が連日ありました。ラジオ体操第一、第二で身体を動かすことで、1日のよいリズムができたのではないかと思います。また、前半後半のそれぞれの最終日には、校庭クリーン清掃も行われました。校庭がきれいになり、本当に助かりました。その後、参加賞をもらってみんな笑顔でした。また、皆勤賞をもらった子もいました。継続して何かをやり遂げる、ぜひこれからの学校生活でも活かしてほしいと思います。

また、同様に夏休みの最初と最後の3日間、午前中に夏休み図書室が開かれました。連日30人程度の参加がありましたが、開館と同時に読書に勤しむ姿も見られました。外の暑さを感じない涼しい空間の中、たっぷり本の世界に浸ることができました。10時から野地先生のお話会があり、「だいすき！！」などテーマをもとに読み聞かせ、手遊びうた、パネルシアターなどが行われ、その巧みな話術にみな真剣に聞いていました。前半には、市立図書館の人から、ポップ（本の紹介）作りも行いました。図書室に飾ってあるので、ぜひ見てほしいと思います。「秋」にはいろいろな秋がありますが、「読書の秋」もあります。夏休みも読書感想文に取り組んだ人がいると思います。本を読むことで、世界が広がります。ぜひ良い本との出会いを求めて、読書の機会を増やしてください。

夏休み、皆さんそれぞれがいろいろな体験をして、成長したのではないかと思います。学校以外で学んだ夏休みの体験はとても貴重なものです。前期、残り約1か月ですが、暑さに負けず、その成長した姿を学校生活のいろいろな場面で見られることを楽しみにしています。



校庭いっぱいラジオ体操を行いました。



「ポップ」を本選びの参考にしてください。